



お年玉の思い出

校長 浅岡寿郎

新年あけましておめでとうございます

新しい年を迎え、ご家族で和やかにお正月を迎えられたことと存じます。

昨年は、昌平小学校の教育活動に多大なるご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございました。

本年もよろしく願いいたします。

【音がしないお年玉袋】

小学生低学年の頃の記憶です。当時は、三が日に父親の後にくっついて、知人宅数件への年始のご挨拶に同行するのが常でした。大人の宴席、しかも何を話しているのかわからない場に長時間滞在するのは、子ども心に退屈でありましたが、目的を果たすためには、重要な場でありました。子どもにとっての目的は、もちろん「お年玉」でした。

1970年代、幼い子どもへのお年玉は、たいてい100円玉数枚がお年玉袋に入れられて、袋の中で硬貨の音がしたものです。お正月が毎月あればいいのにと感じていました。

ある年、いつものように父親の友人宅へお邪魔し、ひと通りの挨拶を終えると、いよいよお年玉の時間です。お礼を言って、手に取ってみるとびっくり、音がしません。ついに、硬貨を超えてお札(1000円)の時代が来た！と胸が高鳴りました。いただいた目の前で袋を開けることはできません。じっと宴が終わるのを待ち、玄関の外で袋を開けました。中に見えたのは、100円札が5枚。期待がみるみるしぼんだ幼心は、今となってはよい思い出です。



【お年玉とは】

調べてみると…『新年を迎えるにあたり、年神様(歳神様)が宿るとされる鏡餅などを「年玉」と呼び、家長が家族に分け与え、新年の幸福を願いました。これが「お年玉」の語源です。時代とともに、お餅だけでなく、太刀、お金、硯、酒など様々な品物が贈られるようになりました。特に「年玉銀」と呼ばれる金銭が贈られることもありましたが、子供に贈る習慣は一般的ではありませんでした。現在では餅をつく習慣が減り、昭和の高度経済成長期以降、手軽な金銭を子供に贈る習慣が広まり、現在の形になりました。お年玉袋(ポチ袋)に入れて渡すのが一般的です』

新年の家族の幸福を願う習慣であることを当時はわかりませんでした。思い出してみると、知人宅では「としおくん、大きくなったね。」「ちゃんと勉強するんだよ」などと、言葉をかけてもらいました。子どもの成長を祝い、見守る心がお年玉袋に込められていたのだと思います。

【時代と共に】

最近ではお年玉をキャッシュレスで贈ることもある話を聞きました。確かにキャッシュレスのメリットはたくさんありますが、子どもたちにも当たり前になりつつあるのでしょうか。消費者側と事業者側には、多くのメリットがあるキャッシュレスですが、例えば、使い過ぎや不正利用、詐欺など、デメリットも存在します。小銭をもって駄菓子屋で買い物をした日常経験は、生活の中でお金の価値や金銭感覚を学んでいたのかもしれない。

学校教育において、ICTを活用した教育活動を推進する一方で、負の部分も適切に扱い指導する重要性を痛感しています。

1年

【持ち物について】

冬休み中に持ち帰った学習道具(道具箱、鍵盤ハーモニカ、図工バッグ、絵の具バッグなど)を少しずつ持たせてください。足りないものは補充・交換をし、持ち物に記名がされていることを確認してください。

【書き初めについて】

9日(金)に書き初めを行います。この日に書いた作品を書き初め展に展示します。お手本と書き初め鉛筆(4B)を必ず持たせてください。

【生活科の学習について】

生活科「みんなのこにこだいさくせん」の学習で、家族が笑顔になるときを調べ、家庭で自分ができることを増やしていく学習を行います。ご家族にインタビューをする場合もあります。その際は、普段行っている家事や、お子さんが取り組んだらうれしいことについてお話しをお願いします。お手伝いなどができた際は頑張る姿を認めたり、続けられるように励ましていただきますようお願いいたします。

2年

【書き初め】

9日(金)書き初めを行います。この日に書いた作品を書き初め展に展示します。必ずお手本と書写用の鉛筆(4Bより濃いもの)を持たせてください。

【九九検定をします。】

3学期は、かけ算九九を正しく覚えられたかをチェックします。御家庭でも練習よろしくお願ひします。

【持ち物について】

冬休み中に持ち帰った学習道具(道具箱、鍵盤ハーモニカ、図工バッグ、絵の具バッグなど)を少しずつ持たせてください。足りないものは補充・交換をし、持ち物に記名がされていることを確認してください。よろしくお願ひします。

3年

【席書会について】

- ・13日(火)1・2校時に行います。
- ・通常の習字セットに加えて、以下のものを持たせてください。
手本、だるま筆、ぼく池、長下敷き、レジ袋、新聞紙

【持ち物について】

冬休み中に持ち帰った学習道具(道具箱、音楽バッグ、図工バッグ、絵の具セットなど)を少しずつ持たせてください。足りないものは補充・交換をし、持ち物に記名がされていることを確認してください。よろしくお願ひします。

【クラブについて】

14日(水)の朝の時間に、クラブ設立オリエンテーションがあります。3・4・5年生が参加して来年度のクラブ設立のための説明があります。8時20分から開始しますので、遅れずに登校できるようご配慮をお願いいたします。

4年

【書き初めについて】

4年生は、1月9日(金)に席書会を行います。教室や学年ホールの床で書きますので、新聞紙を多めに持たせてください。新聞をお持ちでないお子様は、担任にお声掛けください。<持ち物>

普段使用している習字の道具、だるま筆、書き初め用下敷き(長い物)、使用済み半紙を持ち帰る袋(レジ袋)、お手本忘れ物がないように、書き初めの道具の準備をお願いいたします。

【持ち物について】

冬休み中に持ち帰った学習道具(道具箱、音楽バッグ、図工バッグ、絵の具セット、鍵盤ハーモニカなど)を少しずつ持たせてください。足りないものは補充・交換をし、持ち物に記名がされていることを確認してください。よろしくお願ひいたします。

5年

【校旗・あいさつ当番引継ぎ式】

1月19日(月)に校旗とあいさつ当番の引継ぎ式を行います。初めは校旗の揚げ降ろしの仕方を6年生から教えてもらいます。その後、5年生だけで行うようになります。校旗当番の日は、8時00分に登校させてください。よろしくお願ひいたします。また翌週の全校朝会から5年生があいさつ当番を行っていく予定です。当番の日程は後日、子どもたちにお知らせします。

【書き初めについて】

学校では、1月9日(金)に席書会を行います。習字道具とお手本、使用した半紙を入れるビニール袋などを忘れずに持たせてください。新聞紙を用意できる人は新聞紙をお願いします。

6年

【卒アル写真撮影】

1月9日(金)委員会活動

※欠席がいる委員会は翌月以降に延期します。

【書初めについて】

1月14日(水)に席書会を行います。習字道具とお手本を忘れずに持たせてください。書いた作品は1月16日(金)~20日(火)まで、多目的ホールで行われる校内書き初め展にて展示します。(昨年度は、3月の卒業を祝う会でも展示しました。)

【中学受験について】

- ① 報告書等は、1月8日(木)以降に取りに来ていただけるよう、お願ひいたします。保護者の方に直接お渡しいたします。
- ② お預かりしている「卒業に関する書類についてのお願ひ」の青い封筒を2月中旬にお戻しします。進学先が決まり次第、④⑤を記入の上、2月27日(金)までにご提出ください。